

各地の状況

北海道



北海道の景況は、輸出が弱含んだものの、個人消費が持ち直し、観光も好調となるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、百貨店販売も増加するなど、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家、貸家が増加し、堅調。設備投資は、一部で投資を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。公共工事は、国、独立行政法人等、道、市町村いずれも増加し、上向き。輸出は、台湾向け化学製品が増加したものの、米国向け輸送機械、欧州向け鉄鋼が減少し、弱含み。

生産活動は、電気機械、鉄鋼が増加したものの、一般機械、輸送機械が減少し、横這い。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調。雇用は、有効求人倍率が上昇するなど、回復基調。

先行きは、緩やかな持ち直しが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会で行きまとめたもの。